

海峡ゆめタワー ガラス清掃



ゴンドラに乗り、地上約140mの展望室のガラスを拭く作業員＝13日、豊前田町

大切な人と海峡の景色楽しんで

バレンティンデーを前に、恋人の聖地に認定されている豊前田町の海峡ゆめタワーで13日、展望室のガラス清掃が行われ、関門海峡の景色や下関の街並みをより鮮明に一望できるようになった。

年4回行われる定期清掃。作業員がゴンドラに乗り込み、地上約140mの高さにある30階展望室と29階レストランの利用客の目線の高さにあるガラス計128枚を外側から1枚ずつ拭いていった。

県国際総合センターの担当者は「きれいなガラスで関門海峡の景色を恋人や家族、大切な人と見てほしい」と呼び掛けている。

同タワーでは14日まで、来館者にチョコレートを配るほか、4階エレベーター前に展示されたフラワーアートの前で写真を撮った来館者に恋人の聖地オリジナルのチョコレート菓子をプレゼントしている。